第6講 ● 平安時代②　鎌倉時代①

1　平氏政権

① 1156年　保元の乱…天皇家や藤原氏内部が対立し，武士の活躍が目立つ。

※後白河天皇が平清盛と源義朝を活用して勝利する。

② 1159年　平治の乱…平清盛と源義朝が対立し，平清盛が勝利する。

③ 平氏政権

・1167年　武士として初めて平清盛が太政大臣となる。

※平氏の全盛…「平氏でない者は，人でない」とおごり高ぶった。

・日宋貿易…大輪田泊（今の神戸港）を整えて，中国の宋と貿易を始めた。

※輸入品…宋銭

※貿易の安全を願うために厳島神社を整え，平氏の氏神とした。

・娘（徳子）を天皇のきさきにして，生まれた子を天皇（安徳天皇）とした。

2　鎌倉幕府の成立

(1) 源平の争乱

① 平氏への不満…多くの荘園と，全国の半分ほどの国を支配した平氏は，一族中心の政治を行い，貴族や武士の反感をかった。

② 1180年　後白河法皇の息子以仁王が全国の源氏に平氏打倒の命令を出す。

③　1180年　**源頼朝**が伊豆（静岡県）で挙兵する。

・伊豆の豪族である北条氏（北条時政）の力をかりる。

④　1180年　富士川の戦い（静岡県）で勝利する。

・源頼朝は鎌倉（神奈川県）にとどまり，関東の政治を固める。

> **鎌倉に幕府が置かれた理由**
>
> 1. 源氏のゆかりの地で，鶴岡八幡宮がある。
> 2. 三方が山に囲まれ，一方が海であるため，攻められにくく守りやすい。
> 3. 京都だと，政治が貴族化するおそれがあった。

⑤　1183年　源義仲（木曽義仲）が倶利伽羅峠の戦いで平氏を破り，さらに平氏を京都から追い払う。

⑥　1184年　一の谷の戦い（兵庫県神戸市）で源義経が平氏を破る。

⑦　1185年　屋島の戦い（香川県）で源義経が平氏を破る。

⑧　1185年（いいやごめん）　壇ノ浦の戦い（山口県）で平氏が滅亡する。

⑨　1189年　源頼朝が平泉（岩手県）の奥州藤原氏を滅ぼす。

(2)　鎌倉幕府の成立

①　1185年　鎌倉幕府の成立…源頼朝が全国に守護，地頭を置く。

これ以後，江戸時代が終わるまで，約700年間にわたって武家政治が続く。鎌倉幕府が続いた約150年間（1185～1333年）を鎌倉時代という。

※鎌倉幕府の成立年代には，さまざまな説がある。

②　鎌倉幕府のしくみ

・**執権**…将軍を補佐する役職，北条氏がその任にあたった。

・侍所…御家人の取りしまりや軍事・警察の仕事を行う。
・政所…政治一般を行う。
・問注所…裁判を行う。
・六波羅探題…朝廷の監視を行う。

③　封建制度…土地をなかだちとした将軍と御家人（将軍の家来）の主従関係。

・御恩…将軍が御家人の土地の所有を認めたり，手柄をたてた御家人に新しい土地を与えること。
・奉公…将軍の御恩に対して御家人が忠誠をつくすこと。

※一所懸命…御家人は，先祖伝来の領地や新しく与えられた領地を，命がけで守った。

※いざ鎌倉…御家人は，戦いが始まると，一族をひきいてかけつけ，幕府のために戦った。

3　北条氏の政治

(1)　執権政治

源氏の将軍は3代でとだえ，幕府の実権は北条氏に移った。

※源氏の将軍

初代 頼朝，2代 頼家，3代 実朝

(2)　承久の乱（×朝廷 vs 幕府○）

1221年に，後鳥羽上皇が，鎌倉幕府を倒して政権を取りもどそうと挙兵する。この時の執権は北条義時であった。

北条氏と執権

初代	時政	2代	義時
3代	泰時	4代	経時
5代	時頼	6代	長時
7代	政村	8代	時宗
9代	貞時	10代	師時
11代	宗宣	12代	熙時
13代	基時	14代	高時
15代	貞顕	16代	守時

※尼将軍といわれた北条政子が御家人を集めて演説を行う。

北条政子の演説

みなの者よく聞きなさい。頼朝公が幕府を開いてから，官職や恩賞について，公は深いご恩をくだされたではありませんか。公にさからう家臣にそそのかされ，朝廷から道理にあわない命令がくだされた今，名誉を重んじる者はいち早く京都へ上ってそむいた武士をうちとるべきではありませんか。（『吾妻鏡』一部要約）

［結果］

・やぶれた後鳥羽上皇は隠岐（島根県）に流される。

・朝廷の監視強化のため，京都に六波羅探題を置いた。

・幕府は，朝廷に味方したものの領地を取り上げて御家人に与えたため，幕府の力が全国に広がった。

(3)　御成敗式目（貞永式目）

1232年に，北条泰時（3代執権）が武士として初めての法令である御成敗式目（貞永式目）を制定した。

第6講 ● 確認テスト

(1)　1185年，何の戦いで，平氏一族は滅(ほろ)びましたか。

ア　一(いち)の谷(たに)の戦い　　イ　屋島(やしま)の戦い
ウ　壇ノ浦(だんのうら)の戦い　　エ　富士川(ふじかわ)の戦い

(2)　平清盛(たいらのきよもり)は何年に太政大臣(だいじょうだいじん)になりましたか。

ア　1156年　　イ　1159年
ウ　1167年　　エ　1180年

(3)　源頼朝(みなもとのよりとも)は，家来を何に任命(にんめい)して国ごとの政治(せいじ)にあたらせましたか。

ア　守護(しゅご)　　イ　地頭(じとう)　　ウ　侍所(さむらいどころ)　　エ　政所(まんどころ)

(4)　源頼朝は，各地の公領(こうりょう)や荘園(しょうえん)ごとに何を置き，土地の管理や年貢(ねんぐ)の取り立てなどにあたらせましたか。

ア　守護　　イ　地頭　　ウ　侍所　　エ　政所

(5)　鎌倉［中央］におかれた役所で，御家人(ごけにん)の取りしまりや軍事・警察(けいさつ)を行ったところを何といいますか。

ア　守護　　イ　地頭　　ウ　侍所　　エ　政所

(6)　1159年に平清盛が源義朝に勝利した戦いを何といいますか。

ア　平治の乱　　イ　承久の乱
ウ　保元の乱　　エ　壬申の乱

(7)　北条(ほうじょう)氏は鎌倉幕府の何という役職に就(つ)き，政治を行いましたか。

ア　国司　　イ　郡司　　ウ　執権　　エ　将軍

(8)　1221年，後鳥羽上皇(ごとばじょうこう)が政権を朝廷に取りもどそうとして，執権北条義時(よしとき)を討(う)つ命令を全国に下しました。この戦乱を何といいますか。

ア　壬申(じんしん)の乱　　イ　承久(じょうきゅう)の乱
ウ　保元(ほうげん)の乱　　エ　平治(へいじ)の乱

(9)　(8)　の戦乱のあと，京都に置かれた役所の名前は何ですか。

ア　六波羅探題(ろくはらたんだい)　　イ　大輪田泊(おおわだのとまり)
ウ　問注所(もんちゅうじょ)　　エ　京都所司代(きょうとしょしだい)

(10)　平清盛が貿易を始めた時の中国の王朝はどれですか。

ア　隋(ずい)　　イ　唐(とう)　　ウ　宋(そう)　　エ　元(げん)

第6講 ● 確認テスト

解答

(1)　ウ	(2)　ウ	(3)　ア	(4)　イ	(5)　ウ
(6)　ア	(7)　ウ	(8)　イ	(9)　ア	(10)　ウ

〈 Note 〉